

Monju.TIMEZ

文殊ノ会 会報誌

Topics.

新年の一手
世界と人材に開く
神戸の扉

2

2026年
月号

 文殊ノ会

Monjunokai as a Platform in Kobe

Topics.

新年の一手 世界と人材に開く神戸の扉

1. バレンタイン商戦：神戸ブランドの強み再発見

洋菓子の街・神戸では、阪急や大丸など百貨店の大型フェアを軸に、地元ブランドと国内外の有名店が競うバレンタイン商戦が本格化します。店舗限定スイーツやコラボ商品を SNS で拡散し、会場体験とオンライン販売を組み合わせることで、“神戸ブランド”の魅力を全国・海外へ広げる動きが加速しています。

KOBE
Brand

2. 神戸企業の“春採用”準備が始動

新卒・第二新卒の動きが本格化する前の2月は、採用計画と広報を見直す絶好のタイミングです。自社の魅力が伝わる採用ピッチ資料へのアップデートや、インターンシップ設計、面接フローの整備など、「3月からの母集団形成を加速させるための仕込み」を意識的に進めたい時期です。

Recruitment

3. 港町から世界へ：神戸貿易港の新動向

コロナ禍後の世界経済回復とともに、神戸港の貿易量も着実に水準を回復しつつあります。コンテナターミナルの自動化やAIを活用した港湾DXの実証が進み、物流の見える化・効率化によって、中小企業でも安定した海外輸送ルートを確保しやすい環境が整いつつあります。

DX
Information

4. 多様な働き方を支える職場 DX

在宅勤務やハイブリッド勤務の定着により、勤怠管理や業務進行をリアルタイムに把握できるクラウド型ツールの導入が中小企業にも広がっています。チャットやオンライン会議、タスク管理システムを組み合わせることで、場所や時間の制約を超えたチーム運営が可能となり、人材不足の地域企業でも柔軟な働き方を武器に採用力を高める動きが見られます。

Diverse
work styles